



# モビリティから考える 真駒内まちづくりシンポジウム

1972年の札幌オリンピック開催から45年、少子高齢化によりまちの姿も変わりつつあります。再開発計画が動き出した真駒内において、移動手段をキーワードに成功事例や、課題など国内外の事例を交えたシンポジウムを開催します。

# 10/22 sun

## 14:00~17:00

**入場無料**  
申し込み必要  
お申し込みは裏面にてご案内しています。

定員 **100** 名

**会場**

南区民センター  
札幌市南区真駒内幸町2丁目2-1  
南区役所となり

お越しの際は公共交通機関のご利用をお願いします。

社会実験としてペロタクシーが運行します。  
シンポジウム会場等への移動にご利用ください。(荒天時運休)

**主催者**

主催：特定非営利活動法人 エコ・モビリティ サッポロ  
共催：札幌市 協力：EPO 北海道

### タイムスケジュール

**第1部**  
14:10~15:00

**「近距離移動手段が地域を活性化する」**

登壇：環境ジャーナリスト 村上敦氏

今後も進展してゆく人口減少、超高齢化社会において、市民の利便性を損なわず地域の仕事を確保し、地域経済を豊かにするオルタナティブな交通手段、都市計画とは何かという視点から、欧州の環境先進地域の事例を交えながら今後のまちづくりについて解説していきます。

**第2部**  
15:10~17:00

**専門家によるパネルディスカッション**

パネリスト

|                  |                     |                       |
|------------------|---------------------|-----------------------|
| 札幌市立大学<br>山田 信博氏 | プロダクトデザイナー<br>磯村 歩氏 | 北海道教育大学 釧路校<br>平岡 俊一氏 |
|------------------|---------------------|-----------------------|

focus point

|               |                   |                                 |
|---------------|-------------------|---------------------------------|
| 「真駒内エリアのアクセス」 | 「パーソナルモビリティ導入の現場」 | 「持続可能なコミュニティづくりのための推進体制と仕組みづくり」 |
|---------------|-------------------|---------------------------------|

コーディネータ エコ・モビリティ サッポロ 代表 栗田 敬子

## 専門家プロフィール



環境ジャーナリスト  
村上 敦 氏

ドイツ在住のジャーナリスト。環境コンサルタント。日本で土木工学部、ゼネコン勤務を経て、環境問題を意識し、ドイツ・フライブルクへ留学。フライブルク地方役場（ブライスガウ・ホッホシュバルツバルト郡）建設局に勤務の後、2002年から独立し、ドイツの環境政策、都市政策、エネルギー政策などを日本に紹介する。多様なメディアへの寄稿と企画協力、環境関連の調査、自治体 / 企業へのコンサルティング、講演活動を続ける。南ドイツの自治体や環境関連の専門家、研究所、NPOなどとのネットワークも厚い。



プロダクトデザイナー  
磯村 歩 氏

株式会社グラディエ代表取締役、桑沢デザイン研究所 / 日本デザイナー学院 講師。1966年愛知県常滑市出身。富士フィルム在籍時、ユーザビリティデザイングループ長としてデザインプロセスの改革に取組む。退職後デンマークに渡り、ソーシャルインクルージョンにおける先駆的な取り組みを学ぶ。帰国後、株式会社グラディエを創業し、チャリティスイーツギフト「futacolab（フタコロバ）\*1」を立ち上げ現在に至る。

\*1 平成26・27年度世田谷まちづくりファンド採択、平成27年度世田谷区産業表彰 産業連携・マッチング受賞、平成29年 Good Job! Award 入賞、世田谷みやげ指定



北海道教育大学  
釧路校 准教授  
平岡 俊一 氏

1978年愛媛県生まれ。立命館大学大学院社会学研究科博士後期課程修了。博士（社会学）。NPO 法人気候ネットワーク研究員等を経て、現在に至る。市民参加・協働型の環境保全活動、地域づくりについて、各地でのフィールドワークをもとに研究。論文に「欧州の地域エネルギー政策・事業を支える中間支援組織」『社会科学研究年報』第47号（共著）など。市民活動にも積極的に参加しており、現在、一般社団法人くしろソーシャルデザインネットワーク共同代表、NPO 法人霧多布湿原ナショナルトラスト理事、同気候ネットワーク理事などを務める。



札幌市立大学  
准教授  
山田 信博 氏

大阪市立大学大学院生活科学研究科後期博士課程修了（博士）  
専門は建築設計と団地再生

### ■主要論文

|                                   |                                  |
|-----------------------------------|----------------------------------|
| 公営住宅におけるグループホーム等の使用に関する研究         | 日本建築学会計画系論文集 Vol.75 No.650 2010年 |
| 大阪府営住宅におけるグループホーム及びケアホームの使用に関する研究 | 日本建築学会計画系論文集 Vol.77 No.679 2012年 |
| 公営住宅を活用した高齢者自立支援拠点に関する研究          | 日本建築学会計画系論文集 Vol.78 No.687 2013年 |
| 公営住宅の福祉的利活用に関する研究                 | 博士論文 大阪市立大学 2014年                |
| 公営住宅を活用した地域支援活動拠点に関する研究           | 住総研究論文集 No.41 2015年              |

## お申し込み

NPO法人 エコ・モビリティ サッポロ

Tel 011-788-5480  
Mail [info@velotaxi-sapporo.jp](mailto:info@velotaxi-sapporo.jp)  
Url <http://velotaxi-sapporo.jp/>

会場にてご案内できる席に限りがございます、ご来場予定の方はお手数ですがメール、電話、faxのいずれかにてお申し込みください。皆様のご参加をお待ちしております。

お申し込み  
締め切り

10/20 fri

## FAX お申し込みフォーム

|         |              |     |  |
|---------|--------------|-----|--|
| お名前     |              | 所属  |  |
| 連絡先     | Mail         | Tel | 参加日<br><input type="checkbox"/> 10/21 sat<br>TKP札幌ホワイトビル 2Fホール<br><input type="checkbox"/> 10/22 sun<br>真駒内南区民センター |
| FAX 送信先 | 011-302-2556 |     |  |